

信金中央金庫創立70周年記念事業「SCB ふるさと応援団」に  
諏訪信用金庫の推薦で、岡谷市が申請した「岡谷シルク推進  
事業」が採択されました。

**内容:**

信金中央金庫(SCB)が創立70周年を記念して、地域の課題解決や持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を全国の信用金庫とともに応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的に実施する「SCB ふるさと応援団」事業に、諏訪信用金庫の推薦で、岡谷市が申請した事業が採択されました。

**事業名:**

新しいシルク文化が生まれるまちへ～“日本唯一のシルクのまち”岡谷シルク  
推進事業(養蚕から製品化までできる市町村は日本で岡谷市のみ)

**事業概要:**

養蚕から製糸、製品化までを市内で完結する岡谷市ならではの環境を活かした、「オール岡谷産シルク」による新しいシルク文化が生まれるまちづくりを推進し、シルクをきっかけに地域の活性化を目指す事業。

諏訪信用金庫は、本取組みを通じ岡谷市との連携を更に深め、地域創生や地域経済の活性化をサポートします。

**寄附額:** 1,000万円

**SCB ふるさと応援団:**

信用金庫の本店所在地の地方公共団体が行う地方創生事業を対象に、信金中央金庫が企業版ふるさと納税を活用した寄附で応援するものです。

**贈呈式:**

1月14日に、信金中央金庫・小暮貴志所長と諏訪信用金庫・今井誠理事長より、岡谷市・今井竜五市長へ目録を贈呈いたしました。(写真)

